

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGs宣言書

当社はSDGsの達成を通じて、地域の暮らしをより魅力的にし、
次世代に継承しようとする取組みに貢献してまいります。

株式会社小田建設工業

代表取締役 小田 健一

西暦2023年11月

当社の重点目標

廃材処分方法の改善、再利用推進による環境負荷低減に向けた取組み

工場の営繕・設備工事の中で発生する、コンクリート片に紛れる鉄鋼成分・素材を分別し、環境に配慮した廃材処理を行います。鉄鋼関係の廃材は再利用可能なものは自社で再度溶接し、資材ロスの削減に取組んでいます。



工場の労働環境の改善に向けた取組み

工場の営繕・設備工事を通じて、施工した工場で働く人の労働環境の整備に貢献していきます。当社では工事請負に必要な専門知識・経験を持ち合わせた人材を確保し、質の高い工事・サービスを提供する為に、業務に関連した資格取得を推奨、支援していきます。



ディーセントワーク実現に向けた取組み

業務フローにおいては可能な範囲でDXを推進しつつも、アナログ面との融合を図ることで、業務・生産性の向上を図っていくと共に、全ての人材が同じ目標で業務に対応することができる職場を目指します。残業時間規制や、休暇取得推進については、各個人が自発的に申請しやすい職場環境の整備に努めています。



尼崎信用金庫は上記企業のSDGsへの取組みを評価するとともに、その活動を支援していきます。

(評価にあたっては経済産業省の支援モデルをベースに、東京海上日動火災保険株式会社の協力を得ています。)

 尼崎信用金庫
AMASHIN